

Ⅲ. 事業報告（令和元年度分）

1 総務部

(1) 会員の執務の指導

- ア 苦情等事例（概要）を作成した。
- イ 会員証、補助者証更新の事前案内を徹底した。
- ウ 会員証、補助者証の未更新者へ手続きをするように促した。
- エ 苦情に対する会員指導を行った。

(2) 連合会及び関係官公署からの情報等の伝達および各種協議

連合会、関係官公署等からの連絡事項については、逐次、会員に案内した。

(3) 新入会員に対する入会時研修の実施

新入会員に対して、基礎的な研修を行った。

(4) 苦情等に関する対応

本会へ寄せられた苦情等について、対応した（計6件）。

(5) 会則・規則の見直し

- ア 広島県土地家屋調査士会会則の一部改正案を作成した。
- イ 注意勧告等に関する規則の一部改正案を作成した。
- ウ 情報公開に関する規則および情報公開に関する細則の一部改正を行った。
- エ ホームページ等運営規程の一部改正を行った。

(6) 土地家屋調査士法施行規則第39条の2への対応

令和2年2月4日に広島法務局三次支局で実地した。

(7) 事務の効率化と事務局体制の充実

- ア 各種会議・打合せなどの同日開催を行った。
- イ 事務局フレックスタイムを継続した。
- ウ 平日に会議を行うなど、事務局職員の超過勤務を縮減するよう努めた。
- エ 災害時の防災備品を購入した。

(8) 研修会受講履歴の開示と出席率の向上

- ア 研修会の受講履歴を、研修会ごとに開示した。
- イ 一定以上欠席の続いている会員に対し、出席要請等を行った。

(9) 役員研修の実施

令和元年8月9日、役員研修を実施した。

2 財務部

(1) 会計規程および会計処理の効率化の検討

会計規程に従い、明確で効率的な会計処理を行い、事務局のパソコン等を入替し、新財務管理システムの導入に伴う会計規程の変更等の検討を行った。また、災害支援特別

会計の検討を行い、特別会計規程の一部改正案と災害支援規程を作成した。

(2) 会館の大規模修繕等についての検討

設計事務所に会館の長期修繕計画を作成依頼し、これに沿って修繕を進める検討を行った。

(3) 会員に対して書籍等の購入の斡旋

- ア 各会員へ書面等にて照会を行った。
- イ 新デザインの名刺台紙を作成した。

(4) 国民年金基金及び各種保険についての加入促進

- ア 国民年金基金等のお知らせをホームページに掲載するとともに、賠償責任保険等のお知らせを郵便にて会員に案内した。
- イ 令和元年11月27日に本会会議室で行われた国民年金基金ウェブ会議に参加した。

3 業務指導部

(1) 会員の業務の改善進歩に関する指導及び連絡

会員からの問い合わせに対応した。

(2) 調査・測量作業要領の改訂版の周知

調査・測量作業要領（第7版）を冊子にして会員へ送付を行った。
（連合会より停止通知があり、現在連合会にて第8版を作成中）

(3) オンライン申請への対応

- ア 調査士報告方式について連合会からの連絡等を会員へ周知を行った。
- イ 令和2年2月に法務省から連合会経由で依頼のあったオンライン申請に対するアンケートに対応した。
- ウ 令和2年3月19日（木）に本会にて調査士報告方式に係る特定研修会を研修企画部と合同で開催することを計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し中止した。

(4) 各種研修会への協力

- ア 令和2年1月25日に行われた第2回一般研修会への協力を行った。
- イ 令和2年2月1日に行われた新人業務研修会への協力を行った。

(5) 災害に強い地積測量図作成に伴う世界測地系による測量の研究

- ア 都市再生街区基準点の昨今の亡失点等について、モデルケースとして広島市と協議を行った。
- イ IT委員会と連携してローコストGNSS測量機の研究を行った。

4 広報部

(1) 会報の編集及び発行

第171号、第172号を発行した。

(2) HP の充実

マスコットキャラクター「しらべ君」のコーナーを作成した。

(3) 土地家屋調査士とそれを取り巻く諸制度の広報

ア マスコミ媒体を利用した広報活動を行った。

(ア)令和2年1月から3月までRCC ラジオ CM を実施した（平日1日最低1回「ごぜん様さま」及び「バリシャキ NOW」の2番組を中心に放送）。

(イ)RCC ラジオカーによる中継（令和2年3月30日放送）に出演し、「土地家屋調査士業務の紹介及び表示登記の日」のPRを行った。

(ウ)中国新聞（令和2年3月30日朝刊）に「表示登記の日」の無料登記相談会の日程を広告掲載した。

イ マスコットキャラクター「しらべ君」を活用した広報を検討する。

(ア)ホームページに「しらべ君」のコーナーを作成した。

(イ)広島支部、廿日市支部に「しらべ君」着ぐるみを貸し出した。

a 平成31年4月6日 LECT（レクト）（広島市西区）にて開催された登記相談会（広島支部）。

b 平成31年4月7日はつかいち桜祭り（廿日市市）にて開催された登記相談会（廿日市支部）。

c 令和元年11月4日「第9回南区安全・安心なまちづくりフェスティバル」（広島支部）。

(ウ)「しらべ君」を表示した名刺の台紙を作成した。

ウ 「ひろしま“ものづくり”技能検定」への協力

令和元年10月19日、令和2年2月22日に実施された県立の工業高校及び工業系学校の生徒を対象とした令和元年度「ものづくり人材育成日本一プロジェクトに係る学校別計画（広島）技能別検定（測量部門）」審査員として協力した。

(4) 各種相談活動（公益活動）を通じた広報

ア 他業種との共催による「よろず相談会」を実施した。

令和元年11月12日開催された「第27回よろず相談会」の運営、相談を行った（相談件数4件）。

イ 地域の特性を考慮した支部単位の広報活動を支援した。

(ア)「表示登記の日」の広報活動ツールとして広島県土地家屋調査士会の名入りボールペンを作成した。

(イ)令和元年10月7日～8日の2日間、広島市立広島中等教育学校（広島市安佐北区）の中学2年生1名の職場体験学習を受け入れた。

(ウ)令和元年8月2日、土地家屋調査士の日の不動産表示登記無料相談会を開催した。

(エ)固定資産税通知封筒等への広告を行った支部に5万円の助成をした。

(5) IT委員会

最新 IT 技術、ローコスト GNSS 測量機、その他について研究を行った。

5 社会事業部

(1) 筆界特定制度に関する事項

ア 筆界特定制度に関する情報収集とその提供

筆界特定制度に関する情報を会員に提供した。

イ 関係官庁との連携協議の実施

令和元年5月16日、広島法務局と「筆界特定」と「境界問題相談センターひろしま」との連携協議を行い、その一環として法務局、当会及び弁護士会とで合同相談会を以下のとおり開催した。

【令和元年度実施概要】

会 場		広島会場	福山会場
開催日時		令和元年8月25日(日) 10:00~17:00	令和元年9月8日(日) 10:00~17:00
開催場所		広島県土地家屋調査士会館	広島法務局福山支局
予約件数		18件(内1件当日キャンセル) (相談実施件数 17件)	9件 (相談実施件数 9件)
過去 相談 件数	26年度	20件	—
	27年度	22件	2件
	28年度	10件	5件
	29年度	17件(内2件当日キャンセル) (相談実施件数 15件)	18件
	30年度	17件	13件(内1件当日キャンセル) (相談実施件数 12件)
協力 員	調査士会	5名(内事務局職員1名)	2名
	弁護士会	2名	2名
	法務局	3名	3名

※令和元年7月31日から予約申込み電話が入り始める。

【広報関係】

広島法務局筆界特定室：市区町村の広報紙・公民館だより

広島県土地家屋調査士会：ポスター制作・本会 HP へチラシ掲載・中国新聞（情報交差点）掲載依頼

(2) 筆界に関する民間紛争解決手続（ADR）に関する事項

ア ADR に関する情報提供

第14回 ADR 代理認定特別研修への受講促進及び協力を行った。

(ア)研修日程

a 令和元年7月19日(金)~21日(日)：基礎(DVD)研修

b 令和元年8月23日(金)~25日(日)：集合研修、総合講義

- c 令和元年9月7日(土): 考査
- (イ)会場 a b岡山市内会場、c大阪市内会場
- (ウ)受講者数
広島会から3名受講
- イ ADR代理認定土地家屋調査士の活用支援
境界問題相談センターひろしまへの運営協力を行った。
- (3) 公共・公益に係る事業の推進に関する事項
 - ア 専門家としての社会的貢献を図るための対応
 - (ア)広島県災害復興支援士業連絡会関係
 - a 広島県災害復興支援士業連絡会に参加した。
 - b 広島市と災害協定を締結した。
 - (イ)空き家等問題関係
空き家等問題に関する勉強会・相談会等に参加した。
 - (ウ)所有者不明土地問題関係
 - a 中国地区所有者不明土地等連携協議会に参加した。
 - b 中国地区所有者不明土地等連携協議会の研修会に講師を派遣した。
※協議会目的概要：国交省と法務省が協力して中国5県を管轄、管轄内の地方公共団体に対する支援。
 - c 表題部所有者不明土地の登記及び管理の適正化に関する法律に関する情報を会員に提供した。
 - イ 地図の作成及び整備に関する情報収集
登記所備付地図についての情報収集を行った。
 - (ア)令和元年度地図備付完了地区
 - a 広島市南区青崎地区
 - b 広島市南区大州地区
 - (イ)令和2年度地図備付予定地区
 - a 広島市南区向洋地区
 - b 広島市南区西蟹屋地区
 - ウ その他
未来につなぐ相続登記の講演会に協力した。

6 研修企画部

(1) 研修の企画・運営・管理

- ア 全会員を対象とする研修会(一般研修)
 - a 全会員を対象とした研修会を2回開催(詳細は後記のとおり)した。
 - b 他会の研修案内を「会員の広場」に掲載し、受講を案内した。

イ 新人会員を対象とする研修（新人業務研修）

- a 令和2年2月1日に入会3年未満までを対象とした研修を本会にて開催し、トータルステーションを利用した対回観測及び測量ソフトを利用した後処理を行った。出席者は14名であった。
- b 新入会員を対象とした入会時研修として、登録証交付時に「倫理」及び「報酬」の講義を行った。

ウ 調査士報告方式に係る特定研修会

令和2年3月19日（木）本会において、調査士報告方式に係る特定研修会を業務指導部と合同で開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し中止した。

(2) 研修記録（ビデオ）を利用した研修の実施

- ア 会館にて、一般研修の録画を使用した研修を開催（詳細は後記のとおり）した。
- イ 「会員の広場」から一般研修を視聴できるよう更新した。

(3) 土地家屋調査士 ADR 特別研修の受講促進

未認定会員に対する受講案内を行うとともに、HPにおいても案内した。また、令和元年度土地家屋調査士試験合格者に対して受講を案内した。

(4) 令和元年度の一般研修は、次のとおり開催した。

開催日	研修内容	会場	出席者数	備考
第1回 令和元年10月19日（土）	「土地家屋調査士法の改正について」 講師：日本土地家屋調査士会連合会 名誉会長 岡田 潤一郎 氏	広島県健康福祉センター	対象会員 428名中 209名	出席率 48.8%
	「調査士カルテマップについて」 講師：株式会社ゼンリン			
	「調査士が作成する地積測量図の社会的使命」 講師：全国公共嘱託登記土地家屋調査士協会連絡協議会前会長 倉富 雄志 氏			
第2回 令和2年1月25日（土）	「涉外登記等の手続き入門」 講師：広島県土地家屋調査士会 名誉会長 今井 秀明 氏	備後地域地場産業振興センター	対象会員 424名中 134名	出席率 31.6%
	「調査士に役立つ法律知識」 講師：顧問弁護士 田中 陽 氏			

(5) 令和元年度の研修記録（DVD等）による研修会を会館会議室において、次のとおり開催した。

上映研修	上映日	視聴者数
令和元年度第1回一般研修	令和元年11月19日（火）	20名
	令和元年11月20日（水）	11名
	令和元年11月21日（木）	10名
令和元年度第2回一般研修	令和2年2月18日（火）	17名
	令和2年2月19日（水）	18名
	令和2年2月20日（木）	15名

7 境界問題相談センター

(1) 当センターの効率的で円滑な運営への取り組み

当センターの事務取扱要領の全面改正を行った。

(2) 当センターに関する広報への取り組み

広島法務局筆界特定室と行った合同相談会（社会事業部事業報告記載のとおり）への協力を行った。

(3) 広島法務局筆界特定室及び広島弁護士会並びに各種関係団体との連携の促進

広島法務局筆界特定室との協議において、更なる連携協力を図った。

(4) 当センターに関与する担当者への研修

関与委員説明会（過去の調停、有料相談等）を行った。

(5) 活動実績（H31. 4. 1～R2. 3. 31）

ア 受付面談

総件数26件（うち、申込後のキャンセル新受付面談0件）

内 訳	件 数
境界不明、紛争に関するもの	11件
越境による侵害に関するもの	7件
その他	8件
受付面談実施件数 計	26件
受付面談申込後のキャンセル	0件
受付面談予約件数 計	26件

イ 相談申出

総件数3件

内 訳	件 数
相談だけで終了した件数	3件
調停に回付した件数	0件

ウ 調停

総件数 1 件

内 訳	
申立件数	1 件
合意成立件数	0 件
調停不調件数	1 件

8 資料センター

(1) 現在の公開資料数

2,810件（今年度は追加なし）

(2) 資料整理

今年度は資料整理なし

(3) 換地図等オンライン交付実績

278件（平成30年度274件）

(4) 補助点平均図閲覧実績

161件（平成30年度124件）

(5) 延べ総アクセス数

7,965件（平成30年度6,800件）

IV. 令和元年度会議等開催数

・ 定 時 総 会	1 回
・ 正副会長会議	3 回
・ 理 事 会	6 回
・ 常任理事会	11回
・ 部 会	
総 務	5 回
財 務	4 回
業務指導	5 回
広 報	6 回
社会事業	2 回
研修企画	3 回
・ 監査会（会計監査・業務監査）	16回
・ 支部長会議	3 回
・ 注意勧告理事会	3 回
・ 綱紀委員会	6 回
・ 紛議調停委員会	1 回
・ 資料センター運営委員会	2 回
・ IT 委員会	3 回
・ 境界問題相談センターひろしま運営委員会	2 回
・ 境界問題相談センターひろしま関与委員研修会	1 回
・ 選挙管理委員会	1 回
・ 選考委員会	1 回
・ 法務局関係	7 回

<空き家等対策関係>

○空き家等対策会議・相談会・勉強会（広島県・市町関係）	7 回
-----------------------------	-----